

## (仮称) ケアハイツいたみ1号館リニューアル

これまで介護老人保健施設として地域の住民の方々にも親しんでいたケアハイツいたみですが、この度改修のうえ特別養護老人ホームとして事業転換を行うにあたり、現在設計作業に入っています。今後のスケジュールとしては、本年3月末で老健を廃止後に4月から6月まで工事を行い7月にリニューアルオープンする予定です。

リニューアルの際には、現在同敷地内の別の建物内にある伊丹市訪問看護ステーションと療養通所介護事業所をケアハイツ内に移転し、療養通所介護事業所は、受け入れ人数を現在の3名から6名に増員いたします。

また、ケアハイツ内にあるケアハイツいたみ居宅介護支援事業所と、現在サテライト型看護多機能居宅介護事業所内にある高齢者在宅を現在の訪問看護ステーション内に移転します。

改修後

特別養護老人ホーム（1階・2階）  
訪問看護ステーション（1階）  
訪問看護療養通所介護事業所（1階）

ケアハイツいたみ居宅介護支援事業所（1階）  
高齢者在宅（1階）  
看護小規模多機能居宅介護さくら（2階）



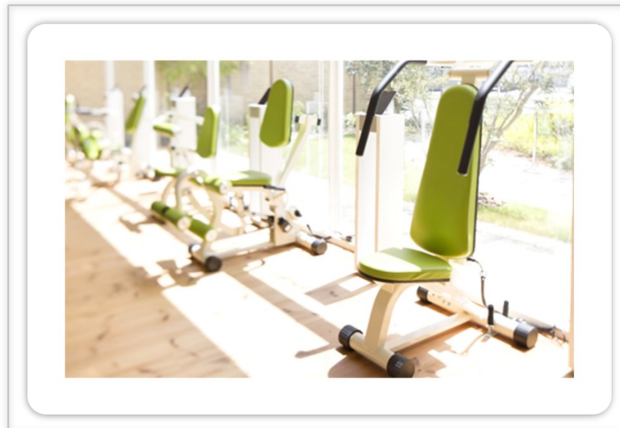
## 南野デイ、南野居宅、笹原・鈴原地域包括支援センター再開

昨年7月から改修を行っているラスタホールですが、本年4月にリニューアルオープンする予定です。

南野デイサービスセンターはリハビリ特化型デイとして、PT・看護師・介護職が一元的に利用者様の身体機能の維持・回復を支援するさまざまなプログラムを実施していく予定にしています。

南野居宅は3階の旧デイ事務所に、笹原・鈴原包括支援センターについては1階正面入口に入って左側の旧学習室に場所を移動しての事業再開となります。

皆様には工事中ご不便をおかけいたしますが、新たな南野デイサービスセンター、南野居宅、笹原・鈴原地域包括支援センターにて、今後はさらに在宅生活のサポート体制をより強固なものにしていきますので、今後もよろしくようお願い申し上げます。



導入機器イメージ：タートルジム（江崎器械株式会社HPより）

法人HPもぜひご覧ください。求人情報等最新情報を掲載しています。

～事業団だより～

# ほっとメール

第127号

豊かな明日へ  
あなたとともに歩みます  
社会福祉法人伊丹市社会福祉事業団  
〒664-0014 伊丹市広畑3-1  
いたみいききプラザ3階  
電話 072-784-9987  
ホームページアドレス  
http://jigyoudan-itami-hyogo.jp/

## 新年のごあいさつ

理事長 阪上 昭次



新年あけましておめでとうございます。皆様にはすがすがしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。コロナ禍にあって、皆様方にはいつになく静かなお正月を迎えられたのではないかと推察いたします。

さて、当法人では令和元年に改訂いたしました中長期経営計画に基づき、新たな飛躍を期して老人ホームの移転再整備をはじめ様々な事業転換に取り組んでいるところです。懸案となっておりました老朽化が進む老人ホームの再整備問題は、市立伊丹病院の現地建替えに伴う老人ホームの移転を契機に進展したものでございます。また、昨年12月1日には、看護小規模多機能居宅介護さくらとサテライト型施設を開所することができました。当法人にとりましては地域に必要な質の高いサービスを提供することにより、地域社会への貢献と同時に、抜本的な収支改善を図ることで経営基盤の安定化を図るという2つの大きな挑戦でもあります。

皆様方には、当法人の挑戦に引き続き温かいご支援をいただきますようお願い申し上げますとともに、年頭にあたり、今年一年のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

## 今後の事業転換スケジュール

これからの時代の変化を見据え、幅広い年齢層を対象を広げ、より多くの方々に事業団のサービスを利用していただくための事業転換に取り組んでいきます。まずは、医療依存度の高い方に対応した看護小規模多機能型居宅介護事業や、在宅で身体機能の回復を支援するリハビリ特化型デイをはじめとした、ニーズの多様化にも柔軟に対応できる体制を整えていきます。

具体的には、南野デイがこれまでのデイサービスの在り方を抜本的に見直し、リハビリ特化型デイとしてリニューアルオープンします。また、現在のケアハイツいたみを改修したうえで特別養護老人ホームに事業転換し、（仮称）ケアハイツいたみ1号館としてオープンします。現在の老人ホームは中野北へ養護老人ホームを移転、小規模特養を新設、訪問介護事業所を移転し、（仮称）ケアハイツいたみ2号館となります。

その内容については、次ページ以降に掲載しており、今後もその進捗については、随時ご説明をさせていただきます。

	令和2年度			令和3年度											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
（仮称）ケアハイツいたみ2号館				準備工事			工事								
（仮称）ケアハイツいたみ1号館				廃止	改修工事		開所								
南野	改修工事		竣工	開所											

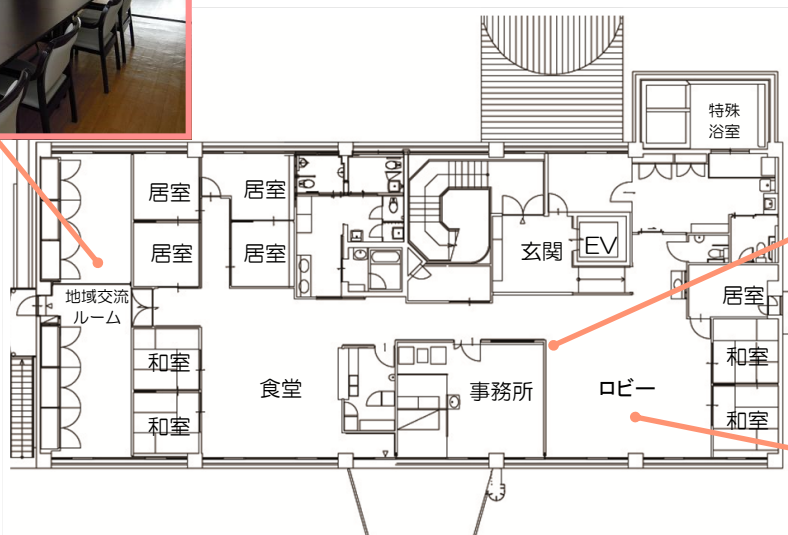
※スケジュールは変更することがあります

## 看護小規模多機能型居宅介護事業所オープン！！

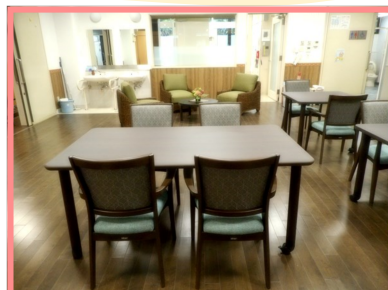
昨年12月1日から、小規模多機能居宅介護さくらは看護小規模多機能居宅介護さくらへ、中央デイサービスセンターはサテライト型看護小規模多機能居宅介護さくらへと生まれ変わりました。看護小規模多機能居宅介護さくらでは、利用者様お一人おひとりの人格を尊重し、それぞれの心身の状態、ご希望及び置かれている環境を踏まえて、より家庭的な環境のもとで日常生活を送っていただき、住み慣れた地域での生活が継続できるように、訪問看護ステーションさくらを併設し、地域の方との交流や地域活動への参加を図りつつ、通い、訪問及び宿泊を柔軟に組み合わせたサービスを提供していきます。

また、サテライト型看護小規模多機能居宅介護さくらは様々な状態の方に対応するため、以前の中央デイサービスセンターを改修し、雰囲気が大きく変わっています。

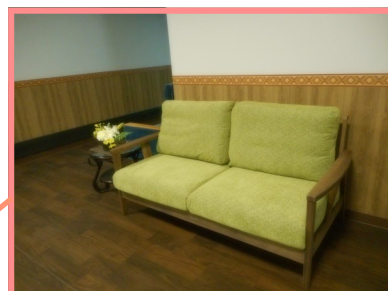
### ●看護小規模多機能居宅介護さくら●



### ●サテライト型看護小規模多機能居宅介護さくら●



※現在工事中のため、画像はイメージです



## (仮称) ケアハイツいたみ2号館 基本理念と整備方針



(仮称) ケアハイツいたみ2号館  
完成イメージ図

### 基本理念



伊丹市社会福祉事業団の中長期経営計画で掲げる将来像を実現する施設とするために、3つのキーワード「安全・安心」「多様性」「拠り所」を基本理念とします。そして、それらの3つのキーワードを設計の基本コンセプトとし、(仮称)ケアハイツいたみ2号館を整備します。また、ICTを活用するとともに、環境に配慮することで、安全・安心、多様性、拠り所それぞれの機能をより向上させることを目指します。

### 整備方針

- 1 安全・安心～地域の福祉視点～**  
地震や台風等の大規模な災害が発生しても業務の継続が可能な耐久性を備えることはもちろん、災害発生時には地域の福祉避難所になることを目指し、防災・減災機能の高い施設又は設備を整えます。併せてイニシャルコスト及びライフサイクルコストの軽減を図ることで安全性の確保と費用の低減を両立します。
- 2 多様性～利用者が積極的に参加する地域の交流拠点～**  
新たな複合施設においては、地域共生社会の観点から当施設を利用される方の地域への参加・在宅復帰を目指すとともに、地域交流の拠点となることを計画しています。当施設を利用される方の活動が活発に行われるような施設の間取りや空間設計とともに、地域の方々と積極的に交流することを可能とする地域交流スペースを設置し、駐車場スペース等を有効に活用して地域交流事業を行います。
- 3 拠り所～心の支えとなる社会福祉拠点～**  
当施設で働く職員が法人の理念である「自己実現型介護」を共有し、ICTを活用した質の高いサービスを提供するため、Wi-Fi環境の充実はもとより、研修や事例検討会など職員が自由に利用でき、自己啓発を促す研修ルームや、業務の合間にリフレッシュできる休憩スペースなど、職員にとって働きやすい空間を設置します。